

出張報告書

提出日：令和4年9月12日

報告者名：吉田 翔平

会議名または用件	令和4年度彦根休日急病診療所調整会議
出張日時	令和4年9月1日(木) 18:30~20:00
出張先(場所)	くすのきセンター2階医療福祉推進ルーム
会議の出席者*1	吉田 翔平
概要	令和4年度の現在までの彦根休日急病診療所の運営状況を確認し、それを踏まえて、10月以降から令和5年度までの運営についての検討を行った。
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 休日急病診療所の運営状況等について 2. 10月以降の診療体制について 3. 令和5年度の運営について
	<p>1. 休日急病診療所の運営状況等について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染状況：資料1。感染者数は、1月から2月にかけてピークがありその後は落ち着いていたが、7月から8月にかけて第7波による非常に大きなピークがあり現在に至るまで減少傾向にある。年齢層別感染者数は、10歳代から40歳代の年齢層が多く、10歳未満や50歳代の年齢層がやや多く、60歳代の年齢層からは年齢が進むにつれ少なくなっている。予防接種の接種率が関与しているものと思われる。 ・受診者数推移：資料2。令和2年度は新型コロナウイルスの発生による受診控えの為、受診者数が大きく減少したが、その後は徐々に回復傾向である。令和4年度は新型コロナウイルスの流行の為、受診者数が増加している。特に7月8月は第7波の為、受診者数が大きく増加した。 ・コロナ検査開始後のデータ：資料3。令和3年12月29日からコロナウイルス、インフルエンザウイルスの抗原検査を行っている。受診者数が増加するにつれ、コロナ陽性者数/検査者数の増加がみられる。 ・令和3年度決算額：資料4。 <p>2. 10月以降の診療体制について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年末年始以外：10月は日曜日休診、祝日の10月10日(月)のみ診療とする。受付人数は17時に診察が終了出来る人数とする。抗原検査はなしとする。薬剤師は3名体制とする。 ・年末年始：受付人数は108名とする。コロナウイルス、インフルエンザウイルスの抗原検査はありとする。2診体制、薬剤師は3名体制とする。抗新型コロナウイルスウイルス薬の処方については今後検討する。抗インフルエンザウイルス薬の処方については吸入薬の対面指導が困難であり、内服薬のタミフルの処方を検討する。 <p>3. 令和5年度の運営について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・抗原検査の実施について：コロナウイルス、インフルエンザウイルスの同時測定可能な検査キットが入手困難であり、現在在庫を積み立てており、年末年始の実施に絞る。 ・7月8月の日曜小児科、9月10月の日曜内科の再開について：新型コロナウイルスの流行以降、夏場に受診者の増加がみられる(資料1、2)。コロナウイルスの急な感染拡大に応じての診療体制の急な確保が困難であり、予め休診日を廃止することでそれにスムーズに対応することが出来る。その分、人材派遣による医師枠の確保、追加で検査スタッフの確保、必要資材の予算の確保等を行う。

*1 会議出席者の名簿を添付してください。